

## リリース 6.1 から 6.1b への変更

---

1. PCL ドライバの改訂版 PCL.DW6 が、バージョン情報を正しく返すようにしました。
2. GPIBNI.DW6 は、ナショナル・インスツルメンツ社製 GPIB カード対応の GPIB ドライバの改訂版です。この 32 ビット限定ドライバで、ナショナル・インスツルメンツ社より提供されるあらゆる GPIB ボードをサポートできます。これには、「plus(+)カード」(バス分析機能が組み込まれたカード製品)も含まれます。
3. HPIBS.DW6 は、GPIB カード対応の HPIBS (SICL) デバイスドライバの改訂版です。このドライバは、OUTPUT および ENTER 文を使用した大容量データ転送を可能にします。
4. 新規追加したマウス動作により KBD\$バッファへ上下左右(UP, DOWN, LEFT, RIGHT)キー押下を伝える ON KBD 割り込みを発生させることができます。これまでは、ON KBD 文の機能によってマウス動作が無視されていました。リリース 6.1a アップデート版では、制御レジスタを追加し、以下の文法を使ってこの機能を解除できるようにしました。

CONTROL KBD,203;0 ! デフォルト。マウス動作で KBD 割り込みが発生  
CONTROL KBD,203;1 ! マウスによる KBD\$への割り込みを無効化

5. 「リリース 6.1 の導入に伴って発生したソフトキー周囲の画像エリアの問題。ソフトキーの有無に関わらず、画像があるべきところに表示されない。」  
リリース 6.1a アップデート版では改善されています。
6. EXECUTE コマンドに、WAIT OFF オプションを追加しました。  
このオプションを使うと、ユーザが介在しなくても DOS アプリケーションから BASIC へ制御を戻すことができます。この指定をせずに EXECUTE 文で DOS アプリケーションを実行すると、DOS プログラムが「press any key to continue」(続行するには、どれかキーを押してください)」とプロンプト表示して待ち状態になります。Windows アプリケーションを閉じた状態で WAIT OFF オプションを使うと DOS 窓は開かれません。

DOS 窓を全く表示したくない場合は、次のコマンドを使います。  
EXECUTE CHR\$(13)& "CALC".

7. 「空ディレクトリで CAT すると null 情報が残る。」  
空白が表示されるように修正しました。

---

### [お問い合わせ先]

**アイネット株式会社** 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-1-9 川合ビル 7F  
Tel: 03-5623-2301 Fax: 03-5623-2305  
E-Mail: sales@i2net.co.jp URL: <http://www.i2net.co.jp>